

工具摩耗自動補正機能を持つオープンCNCシステムの開発
(中間評価)

質問

回答

B委員	普及講習会での予算用途はどうなっていますか？	テキスト作成と旅費です。
C委員	機内で測定したのですか？	そのとおりです。
	多数の共同研究機関が請け負っていますが、その中での岩手県の役割は何ですか？	それぞれの県でテーマは異なっています。岩手では発表テーマについて研究しているということです。
E委員	この技術を導入した場合の経済効果はどうですか？	不良品を減少し、歩留まりを上げるところに効果があります。
B委員	この技術は旋盤チップを対象としたものですか？	そのとおりです。
F委員	他県の公設試の成果を岩手で活かせるのですか、またその逆はあるのでしょうか？	各県で発表したり、テキスト配布などは行っています。
A委員	産総研がまとめることになるのですか？	そのとおりです。
	これからもこのような形で進めるのですか？	H14年度からは地域コンソーシアムの三版という形で進行します。
B委員	どうも売るといった姿勢が弱いように感じるのですが。	技術を使用してもらえれば良いと考えています。 研究が良くても「売れてなんぼ」であるので、その点は弱いと認識しています。マーケットに目を向けたいと考えております。